



DIGITAL GEAR INDICATOR (デジタルギアインジケータ)

概要

キット番号

70900038、70900078

モデル

モデルの適合性については、純正P&Aカタログまたはwww.harley-davidson.comのパーツとアクセサリに関するセクション(英語版のみ)をご覧ください。

装着に必要な追加パーツ

2007年、20081200Sportsterモデルの場合:DTIIでECMのキャリブレーションの更新が5に必要な^回ギア表示は正常に動作するには、インジケータの取り付けを販売店に依頼し更新を行うか、またはインジケータを取り付け、その後できるだけ早く車両を販売店に持ち込みキャリブレーション更新を行います。

既存のアクセサリがデータリンクコネクタ[91]を使用している場合、正しく取り付けるためには、アダプターハーネス(部品番号70264-94A)を別途購入する必要があります。

▲警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00308b)

注記

この取り扱い説明書はサービスマニュアルの記載情報を参照しています。このキットを取り付けるには、お持ちの車両のサービスマニュアルが必要です。サービスマニュアルは最寄りのハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店でお買い求めいただけます。

キット内容

「図3」および「表1」を参照してください。

取り付け

▲警告

誤ってエンジンを始動すると、死亡事故や重大な人身事故を引き起こすおそれがあるため、メインヒューズを外して作業を開始してください。(00251b)

▲警告

誤ってエンジンを始動すると、死亡や重傷事故の危険があるため、マイナス(-)バッテリーケーブルを外してから作業を開始してください。(00048a)

1. オーナーズマニュアルを参照して、メインヒューズを取り外し、またはマイナスバッテリーケーブル(-)の接続を外します。
2. 「図1」を参照してください。スクリュー(1)、ワッシャー(2)、クランプ(3)を取り外します。

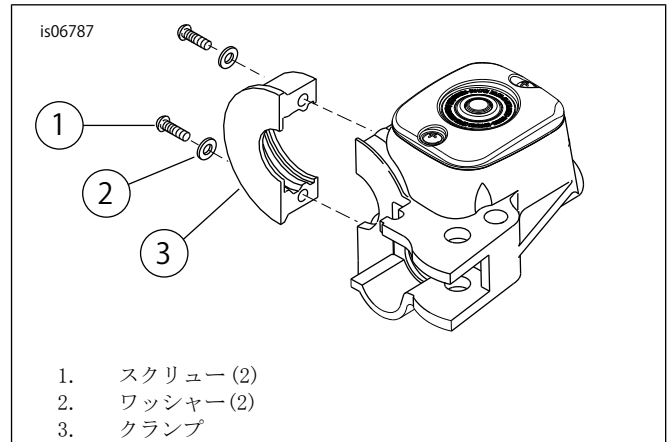


図1. クランプの取り外し

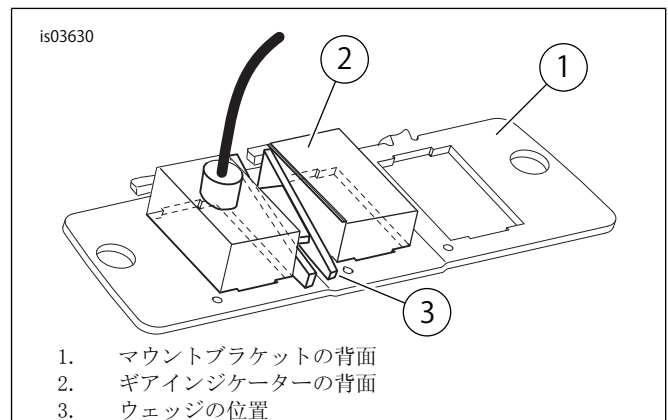


図2. マウントブラケットおよびインジケータアッセンブリーの背面図

3. 「図3」を参照してください。ギアインジケータローハウジング(1)、ワッシャー(2)、スクリュー(3)を取り付けます。スクリューを8-9 N·m(60-80 in-lbs)のトルク値で締め付けます。
4. 「図2」を参照してください。ギアインジケータ(2)を取り付け、アッパーマウントブラケットの開口部に配線を差し込みます。

5. ギアインジケータ(2)の背面にある2つのボックス間に、ブラケット(1)のタブ側から、端がとがったウェッジ(3)をスライドさせます。ウェッジのとがった端は厚さが異なるので、ハウジングプレート表面の段に合わせる必要があります。その結果、ギアインジケータは、マウントブラケットの表面にしっかり固定されます。
6. 「図3」を参照してください。ギアインジケータのワイヤーハーネスをロアハウジング(1)の底の穴に通して取り回します。
7. ギアインジケータアッセンブリー(4)の向きをロアハウジングのアッセンブリー取り付け穴に合わせます。
8. アッパーハウジングの向きをギアインジケータアッセンブリーに合わせ、インジケータアッセンブリーのマウント穴に揃えます。
9. アッパーハウジング(5)をロアハウジングの上に取り付け、2本のスクリュー(6)で固定します。スクリューを4-5 N・m (35-45 in-lbs)のトルク値で締め付けます。
10. アッパーハウジングの下側の開口部に、スイッチプラグ(12)を取り付けます。
- b. 黄色/オレンジ色(Y/O)の配線をターミナル3に取り付けます。
- c. オレンジ色(O)の配線をターミナル4に取り付けます。
- d. セカンダリーロック(9)を4ウェイソケットハウジングに取り付けます。
13. ギアインジケータハーネスをデータリンクコネクタ[91]に接続します。
14. 余分なハーネスを集め、コネクタの近くにケーブルストラップ(7)で固定します。
15. ギアインジケータのハーネスをハンドルバーおよびメインハーネスにケーブルストラップ(7)で固定します。
16. フューエルタンクを緩めていた場合、または取り外していた場合、サービスマニュアルを参照して取り付けます。
17. オーナーズマニュアルを参照し、メインヒューズを取り付けるか、またはバッテリーを接続します。

注記

データリンクコネクタ[91]の位置によっては、適切にワイヤーハーネスを取り回すために、シートを取り外し、フューエルタンクを緩める必要があります。必要に応じて、他に情報がないかサービスマニュアルを確認してください。

11. デジタルギアインジケータハーネスを、次のように、データリンクコネクタ[91]に取り回します。
 - a. ターンシグナル配線が露出している場合は、先にギアインジケータハーネスをハンドルバーに沿って取り回してから、ターンシグナル配線に取りかかります。ターンシグナル配線が露出していない場合は、ギアインジケータハーネスを、ブレーキラインに沿ってフォーククランプ、さらにメインハーネスまで取り回します。
 - b. ギアインジケータハーネスを、次の場所にあるデータリンクコネクタに取り回します。XLモデル:左サイドカバーの下。Dynaモデル:電気系統キャディカバーの下。Softailモデル:シートの下。Touringモデル:左サイドカバーの下。VRSCモデル:右フロントサイドカバーの下。Trikeモデル:左サイドカバーの下。

注記

ドイチェコネクタの組み立てについて、必要に応じて、他に情報がないかサービスマニュアルを確認してください。

12. 「図3」を参照してください。ワイヤーハーネスの3つのピンを、次のように、キット付属の4ウェイソケットハウジング(A)に取り付けます。
 - a. 黒色(BK)の配線をターミナル2に取り付けます。

警告

シートを装着したらシートを上につ張り、所定の位置にロックされていることを確認します。シートが緩んでいると、走行中に動いて制御不能となり、死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00070b)

18. オーナーズマニュアルを参照して、シートを取り外していた場合、取り付けます。
19. 2007年および2008年の1200Sportsterモデル:DTIIによりECM(電子制御モジュール)のキャリブレーションを更新します。このステップではDTIIを使用する必要があるため、正規販売網店の技術者に依頼しても構いません。更新しないままだと、5速(5)ギアに、正しい表示の代わりにバー(-)が現れます。

操作

注記

まれに、ギアインジケータがニュートラル信号を取りこぼし、バー(-)を表示し続けることがあります。通常のインジケータ機能にはニュートラル以外にシフトするだけで戻せます。車両の緑のニュートラルランプが常に優先です。

- ・ 始動し、クラッチレバーをはめると、デジタルギアインジケータにはバー(-)が表示されます。通信エラーが生じた場合にも、ギアインジケータにバー(-)が表示されません。
- ・ 作動中、デジタルギアインジケータには、クラッチレバーを解除した時点のギア状態(1、N、2、3、4、5、装備車ならば6)が表示されます。

交換用パーツ

is06786

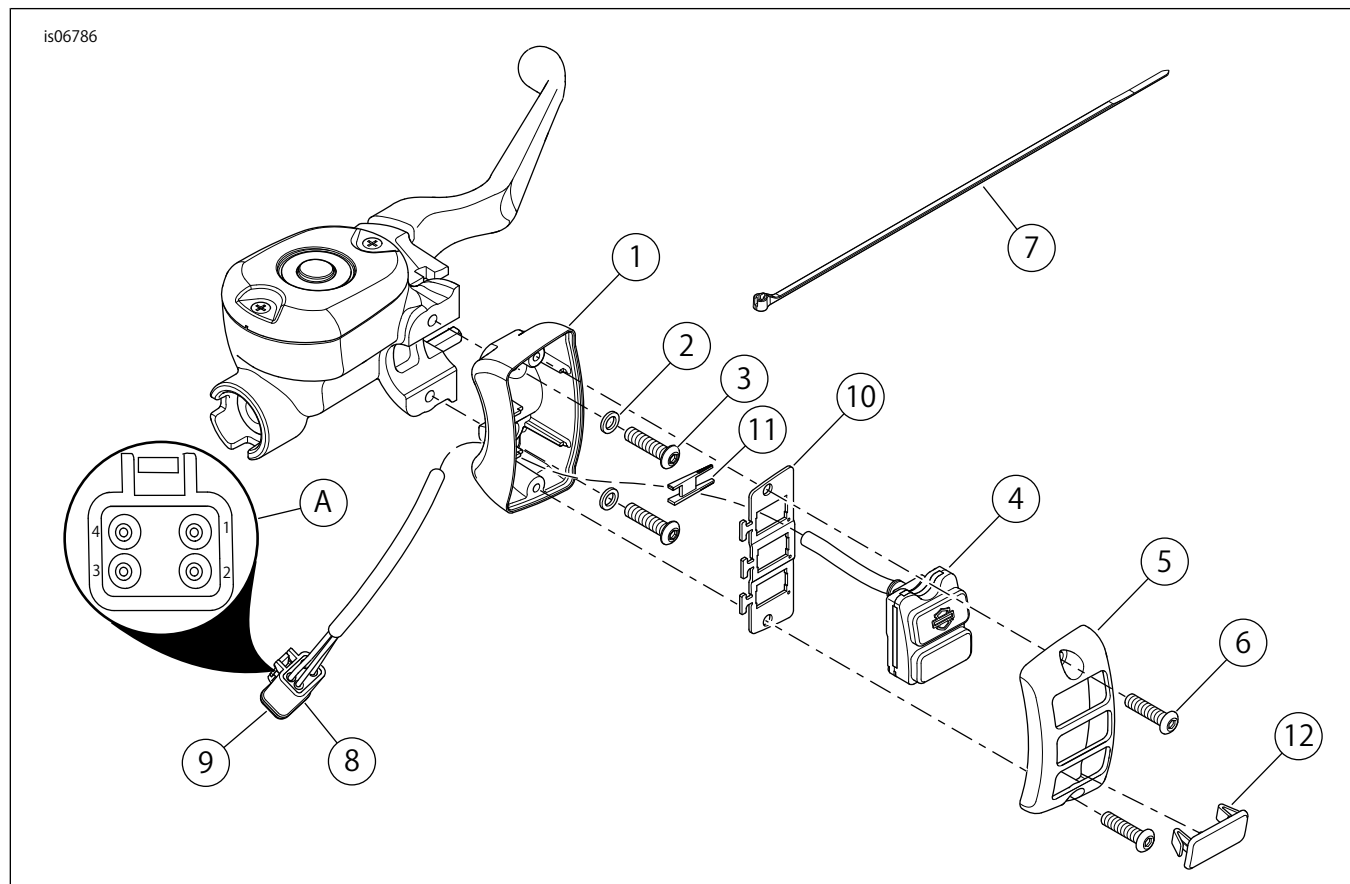


図3。交換用パーツ: デジタルギアインジケータ

表1。交換用パーツ表

アイテム	詳細(数量)	部品番号
1	ハウジング、ロア(黒)	71713-02B
	ハウジング、ロア(クローム)	71712-02B
2	ワッシャー(2)	6099
3	スクリュー(2) (XL以外の全モデル)	4015
	スクリュー、M6 X 1.0 X 20mm (2) (XLモデル)	3832M
4	デジタルギアインジケータアセンブリー	別売りなし
5	ハウジング、アッパー(黒)	71711-02
	ハウジング、アッパー(クローム)	71710-02
6	スクリュー(2) (黒)	3658
	スクリュー、ステンレス(2) (クロームキット)	4292
7	ケーブルストラップ(6)	10181
8	ハウジング、4ウェイソケット	72114-94BK
9	セカンダリーロック、4ウェイソケット	72154-94
10	ブラケット、スイッチサポート	69200219
11	ウェッジ	62981-02
12	プラグ、スイッチ	71715-02B
本文中記載のアイテム:		
A	ドイチェコネクタのターミナル番号	